

News

FOR IMMEDIATE RELEASE

JUSTIN BURSZTEIN
Moody's Analytics Communications
+1.212.553.1163
justin.bursztein@moodys.com

[Moody's Analytics Media Relations](#)



moodysanalytics.com



twitter.com/moodysanalytics



linkedin.com/company/moodysanalytics

ムーディーズ・アナリティックスがウォーターズテクノロジー・アジア・アワードの最優秀ミドルオフィス・プラットフォーム賞を受賞

2020年7月13日(ロンドン) – ムーディーズ・アナリティックスは、2020年ウォーターズテクノロジー・アジア・アワードで、最優秀ミドルオフィス・プラットフォーム賞を受賞しました。これは、当社の優れた規制遵守機能とバランスシート管理機能が評価されたものです。

金融機関に対する規制は、絶えず変化しています。今回の受賞に貢献したムーディーズ・アナリティックスのソリューションの1つである [RiskAuthority™](#) プラットフォームは、銀行における規制上の資本要件および報告への対応を支援するインストール型ソフトウェアです。アジアおよび世界中の銀行は、バーゼル III 最終規則を含む変化する規制の最新情報を把握するために、このソフトウェアを利用しています。

また、より戦略的な意思決定のために、資産負債管理(ALM)、流動性リスク管理、資金移転価格(FTP)、および業務報告を統合プラットフォームにまとめて、全社的な分析を実現するインストール型ソリューションである [RiskConfidence™](#) ALM も今回の受賞で評価されました。

多くの銀行は、規制遵守ニーズに対応するため、クラウドやサービス型ソフトウェア(SaaS)に移行しつつあります。今回の受賞に貢献したソリューションの1つである [Banking Cloud](#) では、規制遵守をサービスとして提供しています。本サービスでは、ムーディーズ・アナリティックスが、規制の変更や技術的なアップグレードを管理しつつ、お客さまのためにソフトウェアとインフラをホストします。そのため運用コストが削減し、お客さまはリソースをより効果的に活用できるようになります。

ムーディーズ・アナリティックスのシニア・ディレクターの Thanh Ha Ngo は、次のように述べています。「この度、ウォーターズテクノロジー・アジア・アワードでこのような評価をいただき光栄に思います。銀行は、アジアのみならず、世界の変化する規制に対応する必要があります。しかもそれを可能な限りコスト効率の良い方法で行わなければなりません。今回の受賞は、当社のお客さまがムーディーズ・アナリティックスのソリューションを活用することで、こうした重要な目的を達成していることを示しています。」

[ウォーターズテクノロジー・アジア・アワード](#)は、アジアの資本市場業界における金融情報およびテクノロジーの導入と管理の卓越性を評価するものです。

[今回の受賞](#)により、当社が[受賞してきた賞や業界表彰](#)がさらに増えました。

ムーディーズ・アナリティックスについて

ムーディーズ・アナリティックスは、金融情報と分析ツールの提供を通じて、ビジネスリーダーがより良い意思決定をより迅速に行えるよう支援します。当社は、リスクに対する深い専門性や広範な情報資源、テクノロジーの革新的な応用を用いて、お客さまが変化する市場において確信ある対応が行えるようサポートします。業界トップレベルの当社のソリューションは市場で高く評価されており、リサーチ、データ、ソフトウェア、および専門サービスを組み合わせて、優れたカスタマー・エクスペリエンスを提供することができます。当社は、その卓越性の追求、オープンマインドセット、およびお客さまのニーズ充足に対するたゆまない取り組みを背景に、信頼できるパートナーとして世界中の数千の機関に選ばれています。ムーディーズ・アナリティックスに関する詳細については、[当社のウェブサイト](#)をご覧ください。また、[Twitter](#)と[LinkedIn](#)でフォローしてください。

ムーディーズ・アナリティックスは、ムーディーズ・コーポレーション(NYSE: MCO)の子会社です。MCOは、2019年に48億米ドルの売上高を計上し、世界各地に約1万1300名の従業員を擁し、40カ国で事業を運営しています。

本記者発表文の公式バージョンはオリジナル言語版です。翻訳言語版は、読者の便宜を図る目的で提供されたものであり、法的効力を持ちません。翻訳言語版を資料としてご利用になる際には、法的効力を有する唯一のバージョンであるオリジナル言語版と照らし合わせて頂くようお願い致します。

###